【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	2020年5月15日
【会社名】	夢展望株式会社
【英訳名】	DREAM VISION CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長　濱中　眞紀夫
【本店の所在の場所】	大阪府池田市石橋三丁目２番１号
【電話番号】	072-761-9293（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役　管理本部長　田上　昌義
【最寄りの連絡場所】	大阪府池田市石橋三丁目２番１号
【電話番号】	072-761-9293（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役　管理本部長　田上　昌義
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町２番１号）

1【提出理由】

当社及び当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の５第４項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第２項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

１．当該事象の発生年月日

2020年５月15日（取締役会決議日）

２．当該事象の内容

当社は、個別決算（日本基準）において、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、保守的に回収可能性を検討した結果、当社におけるソフトウエア等の固定資産の減損損失72百万円を計上することといたしました。

また、連結決算（国際財務報告基準、以下「IFRS」という。）において、IFRSに基づく減損テストを実施し、足許の事業環境及び今後の業績見通し等を勘案した結果、上記の当社におけるソフトウエア等の固定資産の減損損失72百万円に加え、当社における使用権資産の減損損失31百万円及び連結子会社であるナラカミーチェジャパン株式会社における建物付属設備等の固定資産の減損損失８百万円の合計111百万円の減損損失を計上することといたしました。

３．当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2020年３月期の個別決算（日本基準）及び連結決算（IFRS）において、下記のとおり減損損失を計上いたします。

〈個別〉

減損損失72百万円を特別損失に計上

〈連結〉

減損損失111百万円をその他費用に計上

以　上